

令和6年度在宅医療・介護連携推進事業 多職種合同意見交換会
「入所・居住系高齢者施設入所者の救急搬送時の医療・介護連携」

<プログラム・スケジュール>

- 日時：令和7年3月14日(金) 午後3時～午後4時50分
- 場所：商工センター 401 研修室
- 周知先：指定介護老人福祉施設、介護老人保健施設、サービス付き高齢者住宅、有料老人ホーム、軽費老人ホーム、認知症対応型共同生活介護
- 対象：周知先施設の長及び職員
- 主催：行田市・行田市在宅医療・介護連携推進協議会
- 目的：市内の入所・居住系高齢者施設入所者が急変し、救急要請及び救急搬送される際の適切な手順や情報連携を周知することで、適切な救急利用・搬送につなぐとともに、入所者に必要な医療を円滑に受けることができるようとする。
また、高齢者施設と医療機関の円滑な情報連携により、入所者が希望する医療及び生活が選択でき、その人らしく最期までを支援する。

○スケジュール

14:30	開場 受付開始
15:00～	開会 あいさつ 高齢者福祉課長
15:02～	講義① 在宅医療・介護連携推進協議会長 講義 ・「年を重ねても安心して住み続けられる我が町 行田」の実現を
15:32～	講義② 高齢者福祉課 ・救急搬送時の情報連携の一例
16:02～	講義③ 消防本部 ・高齢者施設からの救急要請 ・AED 実演 介護人材確保・生産性向上に関するお知らせ 高齢者福祉課介護保険担当
16:30～	質疑応答
16:40～	閉会のあいさつ